



## 新型コロナウイルス感染症

### 感染拡大防止のための活動報告No.29

新型コロナウイルス感染症の拡大防止の活動は、このまま冬の感染症シーズンまで継続して行われていく模様です。婦人会では、さまざまな制限や今までに経験したことのない事態にも動じることなく、今できる活動を継続しています。そこで、新しい生活様式のために取り組む婦人会活動を紹介いたします。

#### <滋賀県地域女性団体連合会（日野町）>

日野町では、総会が書面決裁となり、会員の皆さんと会うことができませんでした。そこで、役員数名で、布マスクを作成し、会員の皆さんに1枚ずつお配りしました。さらにマスクを作ってほしいという依頼に応じて、合計280枚のマスクを作りました（写真1）。

布マスクの作成を決めたときには、布、ゴムなど必要な品物が揃わず、役員の家からいろいろ持ち寄り、子どもサイズ50枚と大人サイズ230枚をなんとか作ることができました（写真2、3）。社会福祉協議会、少年センター、福祉課、障害学習課を通じて、5月13日までに寄付しました。その内容は広報誌に掲載されました。



写真1 出来上がったたくさんのマスクたち



写真2 持ち寄った材料はさまざまな種類があり大変でしたが、  
作るのは楽しい時間でした



写真3 扉は全開にして、もくもくと作業をしました

現在は、コロナ禍での暮らしの困りごとと気づきのアンケート調査を計画しており、年1回だった、広報活動を2回に増やすなど、今こそ情報共有を図りながら、婦人会活動をしっかりと地域にお伝えすべきだと考えています。